

年中だより

半田同胞園保育所

H30.3.20

木屋 梢 氏原 好美
中田 遙 神谷 智美

暖かい春の日差しが感じられるようになり、外遊びでは汗をかきながら鬼ごっこを楽しんでいる子もいます。この1年、大きな行事も二ある度、自信がつき、友だちと力を合わせる大切さも知り、顔つきもお兄さん、お姉さんになってきました。また、毎日友だちと過ごすなかで、相手を思いやり、自分たちで解決しようとする姿も増え、その成長が嬉しいです。「年長さんになったら、楽しいことがたくさんだよ」と進級することに期待をふくらませていきます。

今年もオニがやってきた!! [節分]

- 節分、数日前から「いつ鬼がくるの?」など話しはじめた年中さん。豆入れや鬼のお面も作り、用意は万端々「前(去年)は泣いたけど、今度は泣かない!」と頼もしい子もいました。しかし当日「いつくるの?」「まだだね...」と窓やドアから外を見たり、ソワソワと落ち着かない様子。そして鬼の登場!!!「イヤ〜」と多くの子が先生にくっついて、すみこで固まってしまったり... 前日までの意気込みはどこへやら? 笑 でした。数人の子が鬼の前へでると「鬼は外ー!!」「あーらいけー!!」と声をふりしぼって、豆を投げた。無事追いはらうと安心したのか、また泣けてしまう子も。来年はさらに勇気をつけて迎えられるといいですね。

大好きな年長さんへ [巣立ち祝ひ会]

- 「年長さん、喜んでくれるかな?」「ここにビーズつけよう」等 1人1つずつ年長さんへペン立てを作り、巣立ち祝ひ会では年長さんとつなぐ絆を決める「ビーズ」の合同で同時に一瞬で引、はらわれ、ひきずられてしまい、子どもたちも保育士もびっくり。もう一度お願いし、年中に保育士が入り、頑張るもの... 負けず年長さんの強さを改めて感じました。そして、一生懸命つくれたペン立てと思い出のアルバム、の歌をプレゼント♡「すっごく喜んでくれた年長さんから歌のお返し! 年長さんの歌に感動した保育士は涙が止まらず... 子どもたちも「先生...泣きそう」「涙でちやみかちや」とうろつく。次はみんなが年長さん!! 優しいバッチリと育ててくれて嬉しく思いました。

エピソード

「あきらめないで」 青ぐみ

年明けからコマ回しがブームになりました。(はじめはコマにヒモを巻くのも一苦労で、いざ回そうとしてもヒモごと投げたしたり、苦戦していました。しかし、毎日挑戦していくなかで、1人、また1人とできるようになってきました。そんなある日、S君が「もうできない!」と泣いていました。S君に「あきらめないで頑張ろう!」と声をかけると周りの子も「こうやるんだよ!」「優しく投げるとだよ」とコツを教えたり、もう一度頑張っていました。そして次の日、とうとう回すことができました。するとS君の頑張りを知っているクラスのみんなが「すごい!!」「まわってー! まわってー!」と大拍手。大喜び。あきらめずに頑張る大切さを改めてS君に教えてもらいました。

「ゆずりあい...?」 緑ぐみ

給食の片付けや、外遊びに行く時などに常に我先に!と前に並びたがる緑ぐみさん... 順番をめぐって「おれが先だよ!」とトラブルもしばしばおこります。ぶつかった時に「どうする?」と話し合ったり「どうしてあげた?」と答えが返って来たり。そして、ある日、1人の子が「ゆずってあげた!」というので皆の前でそのことを話すと、その後「いいー、いいー!」と順番をゆずってくれる子が次々出てきました。しっかり順番に並んでいたのに「前についていい!」とわざわざかわられる子も... まだまだケンカもたえませんが友だちを思いやる気持ちも大きくなってきています。

担任から一言 年間ありがとうでした

二才先生

青組のみんなと過ごしたこの1年は笑顔にあふれかけがえのないものです。みんなの担任ができたこと、幸せな思い出でいっぱいです。1年間ありがとうでした。

一年間、元気な元気な緑組のみんなと過ごして毎日が本当にあつというまに過ぎていきました。子どもたちと一緒に成長することができた一年でした。ありがとうございました。

よし先生

たくさん笑って、泣いて、遊んでみんなと一緒に過ごした1年間、たくさん思い出ができてとても楽しかったです。来年はいいは年長さんだね! みんなの成長をこれから楽しみにしています。

いつも元気いっぱいみんな! 運動会の組体操では友だちと力を合わせて元氣張った姿にパワーをもらって、いっぱい笑って、ケンカして泣いてはけど、どれも思い出! から、こいつ年長さんになつてね♡

さつき先生